

ふだいっ子

普代村立普代小学校
校報 2017 No.7
平成 29年 6月 30日発行
TEL 0194-35-2550(兼 FAX)

北緯40度の
地球村 東端の国

老人クラブとの交流会

6月27日(火)、「老人クラブとの交流会」が行われました。子どもたちとの交流の前に、老人クラブ(会長 金子英雄さん)36名の皆さんには、校舎周辺の草取りと草刈りをしていただきました。おかげさまで、グラウンドも校舎周りも、通学路の一部も、大変きれいになりました。



「草取り、草刈り作業、ありがとうございます。」



子どもたちとの交流では、「折り紙サークルしおかぜ」(代表 熊谷マサさん)から2名が加わり、七夕飾り(1~3年)とグラウンド(4~6年)に分かれて交流を行いました。

七夕飾りづくりでは、あらかじめ用意していただいた飾りをもとに、楽しみながら参考にしたり自分なりの工夫をしたりして作りました。

七夕飾り

「小1~小3までの児童の飾り付け」



「教えていただきながら…」



校庭で行われたグラウンドゴルフでは、学校で決めた色組に数名ずつ加わっていただきました。交代しながら一打打つ度に、目標へ近づいたり離れたり…、みごとホールポストに収まると歓声をあげていました。「とても楽しい」と感想を話してくださるクラブの方もあり、子どもたちも同様に楽しみ、笑顔のうちに競技を終えました。ご参加いただきありがとうございました。

グラウンドゴルフ



「開会式前に
チーム分け」



「さあ、打つぞ！」



「笑顔と笑顔で…」



「ナイスショットです。」

久慈地区特別支援学級 スポーツ交流会

6月23日(金)、久慈地区の特別支援学級合同スポーツ交流会が行われました。本校から、はまゆり学級が参加し、約70名のお友達とスポーツやゲームで交流を楽しみました。



「自己紹介と仲間作り」

「♪マイムマイム」

「まるで商店さんで…」

♪校歌を訪ねて♪

6月に収録されたBS・TBSの番組「校歌を訪ねて」の編集が終わり放送されます。7月2日(日)午後6時54分から7時までの放送予定です。学校には、後日、収録されたDVDが贈られることとなっています。放送を見逃した方など、ご覧になりたい方は学校へ連絡ください。

番組内容

誰の心にもふるさどがあり、自分を育ててくれた小学校や中学校の校歌の思い出がある。この番組は「東北希望コンサート」と連動し、東日本大震災の被災地の小・中学校を中心に、現在のまちの様子、学校の状況等を踏まえながら、現役の子童、生徒さんによる校歌斉唱を紹介。また、学校を見守るPTAや地域住民、学校OBの皆さんにも校歌斉唱に参加する。

次回の放送情報

7月2日放送

#48「岩手県普代村立普代小学校」



今回、ご紹介する学校は岩手県普代村立普代小学校。リアス式海岸の壮大な景色と美しい白砂の浜を持つ普代村。自然豊かなこの村を、震災から救ったのは巨大な水門だった。村長が村民に反対されながらも、過去の歴史から15mという高さにこだわって造った水門のおかげで、普代村は海沿いながら津波の被害はほとんど受けずにすんだ。そんな普代村唯一の小学校、普代小学校の児童たちは、自然と触れ合うのが大好き。取材当日も学校の花壇で育てていた球根を全校児童一丸となって掘り起こしていた。番組では普代小の児童たちへのインタビューや授業の様子など、元気いっぱい学校生活に密着。さらにエメラルドグリーンやコバルトブルーなど、普代の自然をカタカナで表現した歌詞が珍しい普代小学校の校歌斉唱もお届けする。

BS・TBS

番組ホームページから

2学年生活科「まちたんけん」

6月29日(木)、2年生が生活科「まちたんけん」の学習で「地域の人へのインタビュー」を行いました。商店や村内の施設など、あらかじめ考えた質問をインタビューしてメモしたり写真を撮ったりしました。ピーターズ、越戸商店、上神田精肉店、まるに商店、三船製菓、マルサの各商店の皆さん、役場、社会体育館、消防署の施設の皆さん、ご協力ありがとうございました。



「上神田精肉店さんの、カレーパン」



「インタビューをメモにまとめます」



「三船製菓さん、たくさんのケーキが…」